リアルタイム待合せ数設定

話中時待ち合わせの設定は、「22.リアルタイム待合せ数設定」と「21.待合せ設定」の2種類があります。

22.リアルタイム待合 せ数設定	リアルタイムに待合せ可能数、待合せ時間、ガイダンスを変更できます。
21.待合せ設定	曜日や時間帯などでスケジュールを組み、待合せ可能数、待合せ時間を変更できます。 P200を参照してください。



「待合せ設定とリアルタイム待合せ数設定を同時間に設定した場合」

[21.待合せ設定]と[22.リアルタイム待合せ数設定]を同時間に設定した場合、待合せ可能数は少ない ほうが機能します。また、待合せ時間は「21.待合せ設定」の設定時間が機能します。

●「21.待合せ設定」の設定

0	0:00 09	:00 18	:00	24:00
	の回線	10回線	0回線	
	275	5))	200	

●「22リアルタイム待合せ数設定」の設定

12時に待合せ可能数を5回線、待合せ時間を3分に変更

00:00



●実際の待合せ可能数と待合せ時間

00:00	09	:00 12	:00 18	3:00	24:00
C)回線 2分	10回線 5分	5回線 5分	0回線 2分	
<待合せ可能数>12:00~18:00は、リアルタイム待合せ数					設定
	で設定した待合せ可能数のほうが少ないため、5回線となります 18:00~24:00は待合せ設定で設定した待合せ可能数のほ 小ないため、0回線となります				す。 うが

<待合せ時間>待合せ設定が優先されますので、12:00~18:00 は5分、18:00~24:00は2分となります。

2

22

リアルタイム待合せ数設

待ち合わせ対象の回線は下記のとおりです。

端末種別	フリーダイヤル	フリーダイヤル・ インテリジェントサービス
NTT地域(NTT東日本·NTT西日本の一般回線)	0	0
NTTCom(NTTコミュニケーションズのひかりライン回線)	0	0
NTT地域公衆(公衆電話)	0	0
移動体(携帯·自動車電話)	×	0
PHS	×	×
衛星電話	×	×
他社直収·OAB-J IP電話回線など	×	×

※待ち合わせ対象外の回線は、FD話中となります。

※ディジタル通信モードは待ち合わせの対象となりません。

インテリジェントサービスでのLS話中の場合の動作について

着信先がLS話中の場合、待ち合わせBGMが途切れ、3~4秒の無音時間が発生します。 待ち合わせ後、コール接続時にLS話中に3回以上遭遇した場合は、待ち合わせ設定時間内であっても「待ち合わせ時間超過ガイダンス」を流し、切断します。(特にPBX側での離席管理による内線話中の場合などが該当しますので注意が必要です)

、時間外案内ガイダンスまたは受付先変更をご利用のお客さまへ

話中時待ち合わせは機能せず、時間外案内ガイダンスまたは受付先変更が機能します。

回線数変更をご利用のお客さまへ

同時接続可能数を「O」設定した場合にも話中時待ち合わせが機能し、待ち合わせ時間超過後、切断 されます。同時接続可能数を「O」にする場合は、「21.待合せ設定」および「22.リアルタイム待合 せ数設定」で話中時待ち合わせの設定を解除してください。

話中時迂回をご利用のお客さまへ

話中時迂回が優先して機能します。迂回先が全て話し中の場合は、迂回元の話中時待ち合わせが機能します。

話中時ガイダンスをご利用のお客さまへ

話中時ガイダンスは流れず、話中時待ち合わせが機能します。ただし、待合せ可能数を超過した場合は、話 中時ガイダンスが流れます。

ガイダンスの内容については、P372「ガイダンス一覧」を参照してください。

◆次の変更例	」で、待合せの設定内容を変更する方法について説明します。	
変更例	サービス番号「0120XXXXXX」 着信番号「03XXXXXXX1」 待合せ実施を「実施無」から「実施有」に変更し、次のように設定します。 ■待合せ可能数:「5」回線 ■待合せ時間:「3」分 ■ガイダン	ス:定形ガイダンス
画面を表示	tするには カスコン業務メニュー 02.サービス設定 の2. ジー	基本設定 (変更) 着信番号設定変更
サービス番号別着	信番号設定変更業務	
サービス番号 契約者名 <u>期だし着信番号</u> 契約通別		 【検索】ボタンをクリックします。 →画面下に<着信番号一覧>が表示されます。
<着信番号一覧> 選択	全選択 全解除 着信書号 ダイヤルーン反分 備考	
便利な 使い方	 ●「頭だし着信番号」に半角9~11桁を入力すると、該当の着信番号 以降を表示します。 ●「契約種別」で絞り込み機能を利用し検索することができます。 詳細はP111「絞り込み機能を利用し照会する」を参照してください。 	
サービス番号別着		2 該当の着信番号チェックボックスにチェ
サービス番号 契約者名 頭だし着信番号 契約種別	10120XXXXXX NTTコミュニケーションズ株式会社 : ・	クをつけます。(画面④)
<着信番号一覧> 選択	全選択 全解除 若信書号 備考 03XXXXXXX1	【 選択決定】 ボタンをクリックします。 (画面⊖)
	03XXXXXXX 03XXXXXXX3	➡選択した着信番号の待合せ設定情報 が表示されます。
サービス番号別着	信番号設定変更業務	参考 50件以上の場合は、「次検索 ボタンをクリックしてください。
サービス番号 契約者名	: <u>0120XXXXXX</u> : NTTコミュニケーションズ株式会社	
先頭 前百 名信番号情報> 着信番号 備考 契約回線数 <待合せシ 待合せ時間 待合せ実施 ガイダンス	次頁 系经 客信曲号依素 1 / 1頁 頁後索 : 03XXXXXXX1 更新年月日 : 2016/02/15/13/26/34 : 1 : 1 *特合せ時間は1、2,3,4,5で入力してださい。 : 10 待合せ可能数 : 3 : 5 : 2回東城有 ◎ 東城里 : : 定型ガイダンス ▼	 ▲ 必要な項目を入力します。(画面④) ●「待合せ可能数」に「5」と入力します。 ●「待合せ時間」に「3」と入力します。 ●「待合せ実施」から「実施有」ラジオボタンを選択します。 ●「ガイダンス」から「定形ガイダンス」
<待合せ> イ 待合せ契約数 待合せ時間	ンテリジェントサービスの場合 **符合せ時間は1、2、3、4、5で入力してください。 : 10 待合せ可能数 : 5 : 9 ***	を選択します。
時音せ美麗 ガイダンス 待合せ中(BGM) タイムアウト時ガイダンス	 ○ 実施希 ○ 実施希 WMDF04:(基本)話中待合せ(間始) ▼ WMDF07:(基本)話中待合せ(BGM) ▼ WMDF08:(基本)待合せタムアウト ▼ 	「保存」ボタンをクリックします。(画面 →「正常に終了しました。」メッセージ;
		表示され 待合サ設定が再新されます

2章

オプション ヒス共通

全サー

●「21.待合せ設定」と「22.リアルタイム待合せ数設定」を同時間に設定した場合、待合せ可能数は少ないほうが機能します。 また、待合せ時間は「21.待合せ設定」の設定時間が機能します。

22-2 リアルタイム待合せ数を照会する

◆次の照会例で、待合せの設定内容を照会する方法について説明します。

照会例

サービス番号「0120XXXXXX」 着信番号「03XXXXXXX1」 待合せの設定内容を照会します。

===++++++++++++++++++++++++++++++++++++	ルヘー・	/未防メーユ			01. 埜平	· 說 疋 (忠 云)		
画面を表示するに	- は 02. サー	-ビス設定	2hm		02. 着信	番号設定照会	200	
サービス番号別着信番号設	定照会業務							511
	保存	戻3		ヘルプ	- A	手順■~▶□は 寺合せ数を変更	する』を参照してく	ノタイム 、ださい。
サービス番号 : 0120XX 契約者名 : NTT	XXXX コミュニケーションズ株式会社			1	-			
	〔 最終		着信番号検索			4		
<着信番号情報>					4	い安な項目を確	謳います。	
若信番号 : 03XXXXXX	(X1	更新年月日	: 2016/02/15 1	3:26:34				
備考 :								
契約回線数 : 1								
<待合せ>			※待合せ時間は	1、2、3、4、5で入力してくださ、	, 1 ₀			
待合せ契約数 : 10		待合せ可能数	: 5					
待合せ時間 : 3								
待合せ実施: 🔍 実施	有 🔘 実施無							
ガイダンス : 定型ガイ	ダンス 💽							
<待合せ> インテリジ:	ェントサービスの場合		※待合せ時間は1.	、2、3、4、5で入力してください	10			
待合せ契約数 : 10		待合せ可能数	: 5					
待合せ時間 : 3								
待合せ実施 : ④ 実施	有 ○ 実施無							
ガイダンス : WMDFC	〕4:(基本)話中待合せ(開始) ▼							
待合せ中(BGM) : WMDF(]7:(基本)話中待合せ(BGM) ▼							
タイムアウト時ガイダンス : WMDF(18:(基本)待合せタイムアウト 💌							



●「21.待合せ設定」と「22.リアルタイム待合せ数設定」を同時間に設定した場合、待合せ可能数は少ないほうが機能します。 また、待合せ時間は「21.待合せ設定」の設定時間が機能します。

を(照会)

2章

219